

ブラジルの音楽でノリノリさ♪ オーパ！ 4/9

学童・預かり保育を、東京や大阪で活動する演奏家3人が訪れ、サンバ等のブラジル音楽を演奏してミニコンサートを開きました。初めは緊張気味だった子どもたちも、珍しい楽器のユニークな紹介や楽しい演奏を聞くうちに次第にリラックス。リズムに乗って、一緒に作ったマラカス型の楽器を手に、全員での演奏もバッチリ決めていました。



▲楽しいおしゃべりでブラジル音楽を紹介



▲プラスチックのコップに米を入れて楽器を手作り



▼手作り楽器で一緒に演奏も

4/11 素敵なデザインのユニホームが届きました



▲式の後、真新しいユニホームを着用して記念撮影

飯館中学校にオリジナルTシャツを贈ったマダムタカコカンパニーの仲介で、東京六本木ロータリークラブ、郡山アーバンロータリークラブ、クラロンスポーツから、全ての運動部にユニホームが贈られました。デザインは、デザイナーのコシノヒロコさん、小篠ゆまさんが支援。洗練されたデザインの色鮮やかなユニホームが各部の部長に贈呈されました。

4/6 宮内行政区の研修会

宮内行政区の皆さんが、飯坂温泉の「旅館湯乃家」に宿泊し研修会を行いました。健康教室では、佐藤真紀さんを講師に家庭でもできるマッサージを実習。研修会では、村復興対策課長から復興計画や除染・賠償について説明を受け、質疑応答も行いました。また引き続き懇親会も行われ、区民が互いの近況を話して久しぶりの交流を楽しみました。

2人組のマッサージを習う健康教室のようす▼



相馬農業高校飯館校の入学式 4/9



▲渡邊校長の前で宣誓する神野さん

相馬農業高校飯館校の平成25年度入学式が、仮設校舎のある県立明成高校の体育館で行われ、14人の新入生が渡邊芳広校長から入学許可を受けました。

新入生代表の宣誓では、飯館中学校出身の神野味久さんが、全村避難の体験に触れながら「弱いところを見せずに、立派な高校生になることを誓います」と力強く宣誓しました。

4/9 行政区長・副区長会議が開かれました

新年度初回の会議が飯野出張所で開かれました。冒頭で村は新年度の体制や重点事業等を報告。村社会福祉協議会等、関係各所も事業の説明を行いました。質疑応答では各行政区から「除染への同意が遅れているのは国の説明が不十分のため」「国は再除染を明言してほしい」等、除染に関する意見が相次ぎ、村は国へのさらなる働きかけを約束しました。



▲多くの質問・意見に村が回答しました